



## (統)(計)(用)(語)(の)(解)(説)

【完税】 複税制度をとる租税体系のもとで、租税の履行をよりよく実現することを目的に、基幹とする税を徴すために課される税をいう。各国の税制はおおむね所得税と消費税を中心に、財産税、流通税を補完税

として構成される。

【求償貿易】 輸出入の各品を金額的に一致させてその差額を決済する必要のないようにした貿易方式をいい、実質的にはバター貿易と同じである。

### 編 集 室

計法施行10周年といえば、新憲法の下に地方自治法が施行されてやはり丁度10年となる。10年ひと昔はいながら地方自治体は一世紀にも匹敵する民主的変革と発展の足跡をしみじみと顧み、私たちは全く感慨無量である。この戦後におけるめまぐるしい推移の中に私たちは、民主化の花の香りに余りにも酔い過ぎていたのではないだろうか。私たちは少しここで有形、無形の功罪をよく認識して、新しい自治体発展への踏台をしっかりと作り上げなければならないと思う。そもそもわが国の民主主義は、全国民の長い間の経験と努力によつてかちとつたものではなく、あの敗戦という大混乱の中に連合国軍当局の強力な示唆と指導によつて上から与えられた民主化工作であつたといつても過言ではない。すなわち婦人参政権をはじめ、労働組合の結成、教育の民主化、財閥解体、農地改革、地方自治法制定等幾多の民主化政策が次々と断行されたのである。地方行政面においても自治体首長の公選をはじめ、自治警察、六三制の採用、教育委員会、シャープ勧告による税制改革などが断行され、従来の内務行政を中心とする中央集権的な官治行政は全くその面影を払拭されてしまった。しかし何事も民主化という美しい言葉の下に行政機構とその所管事務は形式的に陥つ

てますます複雑をきわめ、非能率と冗費の増加を招いたようである。ここに町村合併の必要性が強く叫ばれた故因もある。また俗にいわれる「陳情行政」、「災害まち」「総花予算」、「人気取り政策」なども少なくなつたと聞くが、これは一般選挙民にもその責任の大半はあるようである。地方議会においてもボスのなれ合主義や形式的理論斗争にのみ走つて、一般住民の意志と福祉に反するようなところも少なくなつたと聞いている。私たちはこの意義ある地方自治十周年を顧みて、地方自治の本旨にのつとり、あくまでも「自己の事務を自己の責任において処理実現する」という根本理念を深く肝に銘じ、事務内容の激増打開、健全財政の確立、行政事務の能率化と合理化、近代化を促進して一般住民の福祉増進と自治体の健全な発展のためにこん身の努力を続けなければならないだろう。

◎11月末ともなれば樹木の枯れ葉もほとんど落ちて、日増しに加わる寒さのために私たちの生活も次第に冬枯れ気味となり、待つものは年末ボーナスだけである。今年のボーナスは出版業者や炭礦、銀行、電力会社、化学合成業などが最高をいつているようだが、私たち公務員はせいぜい1.8カ月分程度らしいが、一寸寂しい感じがする。

◎表紙の写真は、冬近しを思わせる那珂川口附近である

(N生)